

「できている面に目を向ける」生徒指導で『チーム学校』を実現する

School-Wide Positive Behavior Support 参画型マネジメントで 生徒指導が変わる

「スクールワイドPBS」導入ガイド
16のステップ

著者：石黒 康夫（逗子市教育委員会教育部長）
三田地 真実（星槎大学教授）

B 5 判，128 頁 定価 2,376 円（本体 2,200 + 税 8 %）



プラス指向の生徒指導で問題行動をゼロにする！

PBS (Positive Behavior Support) はポジティブな行動にこそ着目して支援をします。アメリカで実践・検証が重ねられている「スクールワイドPBS」の哲学を、日本の教育現場で具現化するためのガイドブックです。実践を16のステップに分けて、それぞれ「To-Do-List」で具体的に進められます。

◆各段階と16のステップ(本書第3章より)

準備の段階 管理職が行う構想づくり					合意形成の段階 管理職と教師で行う					実践の段階 管理職・教師・児童生徒				フォローアップ 管理職・教師		
ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5	ステップ6	ステップ7	ステップ8	ステップ9	ステップ10	ステップ11	ステップ12	ステップ13	ステップ14	ステップ15	ステップ16	
校長一人または教頭と相談しながら					研修会など全教師で行う会としては2～3回程度でよい					プロジェクトチームなどを活用する	児童生徒の関与は代表の児童生徒と教師とで行えばよい				校長・教頭・新校長で行う	新体制での校長と全教師で行う
学校生活全体を包括するスクールワイドな「指導の基準」	ポジティブな関係づくりのための「認める指導」	日常生活における教師のかわり方のスタンダード(日常のスタンダード)	問題行動に対する指導のスタンダード	「教師対生徒」から「生徒対生徒」への「指導構造の変化」	管理職の方針の提示	課題の共有	解決像の共有	方策の要請	方策の決定	児童生徒の関与	方策の実施	成果のフィードバック	仕組みのメンテナンス	次校長への引き継ぎ	新年度の準備	

◆目次

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 第1章 生徒指導のパラダイムシフト
スクールワイドPBS 5つの特徴 | ——今から始められるマネジメントのポイント |
| 第2章 アメリカのスクールワイドPBS
——オレゴンより愛を込めて | 第4章 日本におけるスクールワイドPBSの実践事例 |
| 第3章 管理職が実施するスクールワイドPBS | 第5章 応用行動分析学の基礎——理論と実践の往還 |
| | 終章 教師は子どもの、そして管理職は学校のファシリテーターであれ！ |

■ご注文は

9月中旬に刊行予定です。

「参画型マネジメントで生徒指導が変わる」(定価●2,376円)として、書店等にご注文下さい。

図書文化社 〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-1503-3943-2511